

会創立 50 周年 プレ記念・夏山納会 カムイヒュッテ整備

令和元(2019)年 11 月 9 日(土)～10 日(日)
御協力、ありがとうございました

初雪がカムイヌプリに舞い降りた 11 月 9 日(土)、午前 8 時に見晴公園に登別山岳会会員 32 人が集し、カムイヒュッテの入冬準備のための資材の荷揚げや整備に精を出しました。

小屋整備担当の渡邊リーダーの指示でヒュッテに到着後、作業を開始。



来年で建設してから 30 年になるカムイヒュッテの防腐剤塗りは毎年実施しているものの、今回は実施せず、小屋内外の清掃、入口階段の補修、ストーブ用の薪割り、円筒掃除などをしました。



おかげさまで予定していた午前 11 時半までにすべてを終了し、会員お手製のおいしい汁物をおかずにして昼食。



屋からはカムイヌプリ頂上に行く人がいたり、指導員検定のためのロープワークに余念のない会員がいたり、ツエルト張りに励む会員がいたり、小屋の中で今年登った山談義をしたりで、夕方から始まる「夏山納会」まで思い思いに時間を過ごしました。





毎年、カルル温泉で夏山納会を実施していましたが、今回は納会費用の自己負担を減らすほか、納会費用の一部を来年の50周年記念事業予算に充てようとの思いから、カムイヒュッテで夏山納会の開催をすべく、役員が会員に提案をしたところ、会員の賛同があり、実施することにしました。

午後4時半から開始した恒例の「夏山納会」は藤木たか子副会長の司会で、最初は河村会長の「来年は創立50周年記念事業を実施します。会員一丸となつてがんばろう」でスタート。「八宝菜」や「ポテトサラダ」、「揚げワインナー」など盛り沢山の料理はおいしかったです。アルコールが入るごとに盛り上がり、ビンゴゲームの景品ゲットで最高潮に達しました。



中締めは、恒例の登別山岳会「ヤッホー」を

山岸副会長、締めのあいさつを藤木理事長が「今年1年安心安全の登山ができました。ありがとうございました。これからもたくさん登りましょう」。



翌10日(日)の早朝は夏山納会に参加できなかった会員とともにカムイヌプリの旧2合目から旧1合目をたどり、登山口入口まで散策。約1時間の登り下りで晩秋のカムイヌプリを楽しみました。



ご協力くださいました会員の皆さん、ありがとうございました。

特に初日の昼と夜、2日目の朝の料理で買い出しや料理づくりに尽力していただいた会員に感謝します。

これから冬山登山に突入です。

事故無く、遭難無く、楽しい登山を続けましょう。

(記録と報告、写真 事務局長)